合成樹脂管区画貫通部防火措置製品　壁・床用

イチジカン®-HOLD ホールド

品番 **HD−LL**

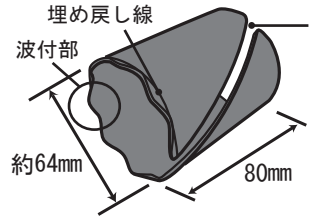
入数 **10個入**（10箇所分）

LOT No.

取扱説明書（評定一括マーク請求書付）

このたびは合成樹脂管区画貫通部防火措置製品「イチジカンーＨＯＬＤ」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。本取扱説明書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

梱包内容



イチジカンーＨＯＬＤ本体（１０個）

取扱説明書兼
評定一括マーク請求書
（本紙・１枚）

工法表示ラベル
（１０枚）

●国土交通大臣認定番号・(財)日本消防設備安全センター評定番号（１時間耐火性能）

施工部位	施工対象 構造	施工対象 厚さ	最大開口寸法または断面積		国土交通大臣認定番号	配管最大占積率	(財)日本消防設備安全センター評定番号
壁	鉄筋コンクリート 軽量気泡コンクリート（ＡＬＣ）	１００mm以上	円形	φ３００mm	ＰＳ０６０ＷＬ−０５４４	３４．９%	ＫＫ２３−００９号
			矩形	０．０７m²			
床			円形	φ３００mm	ＰＳ０６０ＦＬ−０５５４	３２．９%	ＫＫ２３−０１６号
			矩形	０．０７m²			

●適用配管の種類とサイズ

配管種類			適用対象構造 壁	適用対象構造 床	適用可能最大配管サイズ	貫通可能本数※) 壁	貫通可能本数※) 床
水道配水用ポリエチレン管			●	●	５０	１本	２本以下
給水用高密度ポリエチレン管			●	●			
硬質ポリ塩化ビニル管（ＶＰ）			●	●			
耐熱性硬質ポリ塩化ビニル管（ＨＴ）			●	●		（適用外）	（適用外）
結露防止層付塩化ビニル管（積水化学工業㈱殿製「ＡＣドレンパイプ」等）			●	●	４０（外径６０mm）	１本	２本以下
断熱被覆付架橋ポリエチレン管			●		２０ 断熱被覆厚さ２０mm	１本	（適用外）
断熱被覆付ポリエチレン管			●				
断熱被覆付ポリブテン管			●				
断熱被覆付金属強化ポリエチレン管（アルミ三層管）			●			３本以下	
断熱被覆付さや管	挿入管	架橋ポリエチレン管	●	●	外径３４mm 断熱被覆厚さ１０mm 挿入管２０	３本以下	１本
		金属強化ポリエチレン管（アルミ三層管）	●	●			２本以下

※）貫通可能本数は、(財)日本消防設備安全センターの評定条件を指し、１開口あたりに貫通可能となる配管本数を示します。

イチジカン®-HOLD ホールド

送付先 株式会社古河テクノマテリアル 防災事業部　ラベル係

ＦＡＸ：０４６３−２４−９３４６　ＴＥＬ：０４６３−２４−９３４１

※請求の際は、区画種別など現場状況確認のために弊社よりご連絡を差し上げます。あらかじめご理解ご了承のほどお願いいたします。

※記入頂いた個人情報は、ラベルの送付、施工確認等のご連絡及び弊社の製品・技術情報をお送りする目的のみに利用し、それ以外の利用はいたしません。

評定一括マーク請求書（(財)日本消防設備安全センター評定プレート）　下記枠内にご記入の上、現場単位毎にＦＡＸにてご請求ください。

十分な防火性能を発揮させるためには、施工面の品質管理が重要となります。評定条件・取扱説明書に基づき正しく施工完了されていることを再度ご確認の上、評定一括マークをご請求ください。請求時にご不明な点がございましたら、必ず弊社までお問合せください。

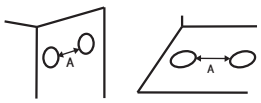
現場件名		建物用途	
所在地	〒　− 都道府県　郡市区　区町　丁目　番　号		
貴社名		電話番号	市外局番（　）
ご担当者名	㊞	ＦＡＸ番号	市外局番（　）
必要期日	月　日まで着希望　※手続き（3～4日間）＋郵送期間をご配慮ください。	Ｅ−ｍａｉｌ	@
送付先住所	〒　− 都道府県　郡市区　区町　丁目　番　号 確実に評定一括マークが届くよう、建物名までご記入ください。		
製品名・品番	イチジカンーＨＯＬＤ　・　ＨＤ−ＬＬ	購入先	配管用途
購入量（個）			給排水　空調　衛生 （配管名：　）
評定一括マーク（消防評定プレート）	ＫＫ２３−００９号 壁工法（共住区画） ＫＫ２３−０１６号 床工法（共住区画）		**特定共同住宅一棟あたり１枚**の評定一括マークになります。

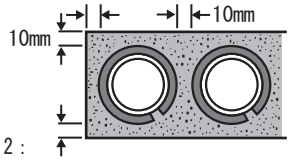
⚠ 施工前の確認事項

開口部の設置にあたっては、貫通配管のサイズ・本数・占積率を考慮いただき、モルタル充てんが容易に行えるようにしてください。

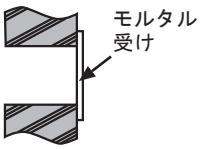
注意 1:
消防法における共住区画で使用する場合、住戸－住戸間の貫通では、開口部距離Ａはそれぞれの開口部の面積を円に換算し、大きいほうの円の直径以上（換算した直径が 200㎜ 以下の場合 200㎜ 以上）あける必要があります。

【壁構造】 【床構造】





注意 2：
複数同時貫通の際は、モルタル充てんを考慮し、必ず 10㎜ 以上離して設置してください。



注意 3：
必要に応じて床下側・壁の反対側にモルタル受けを設置してください。

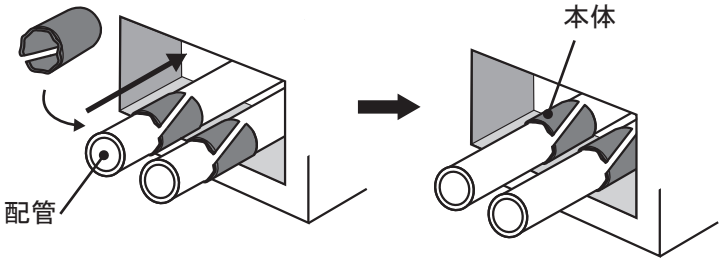
⚠ 注意事項

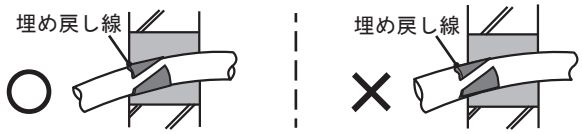
- ●適用配管以外には施工できません。
- ●モルタルの埋め戻しはていねいに行い、十分密に充てんしてください。その際に配管と本製品との間にモルタルが入らないように十分ご注意ください。
- ●本製品に配管の支持・固定機能はありません。
  別途、貫通部の前後で配管の固定を行ってください。
- ●消防法施行令第８条に関わる区画（令８区画）への適用はできません。
- ●形状や外径によっては、配管と本製品との間に隙間を生じることがありますが、耐火性能上の問題はありません。
  外観的に気になる場合は、市販のコーキング材などで隙間の表面をシールしてください。
- ●消防法における共住区画でご使用の場合は、(財)日本消防設備安全センターの規定により、壁・床の各工法での評定一括マークの貼り付けが必要となります。
- ●特殊な環境下でご使用される場合や、その他ご不明な点がありましたら、事前に弊社までお問い合わせください。

●施工手順（施工例：壁矩形開口部）

①「イチジカンーＨＯＬＤ」本体の設置

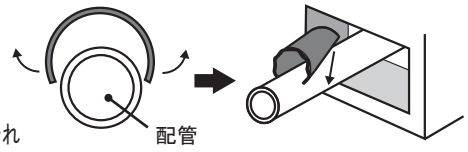
製品本体の波付部を開口部手前側（床貫通部の場合は、床下側）に向け、長手方向開口部を広げて、配管に取り付けてください。
その後、製品本体を開口内部にスライドさせ、手前側にセットしてください

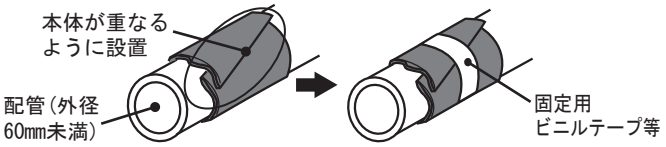




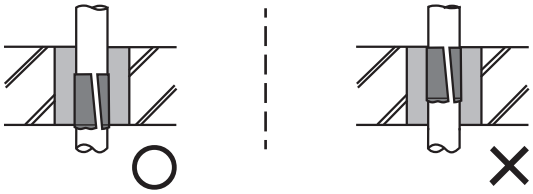
※配管が壁・床に対して斜めに貫通している場合は、波付部の一部（埋め戻し線よりも外側）が表面に出るように設置し、施工後の確認ができるようにしてください。

※製品本体が配管にうまく取り付け出来ない場合は、配管サイズに広げて取り付けてください。
（広げすぎると破損するおそれがありますのでご注意ください。）





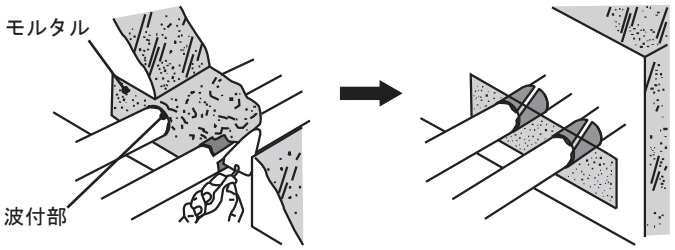
※配管外径が 60㎜ 未満の場合、製品本体が重なるように設置しビニルテープ等で固定してください。（本体が重なることで隙間を生じますが、耐火性能に問題はありません。）



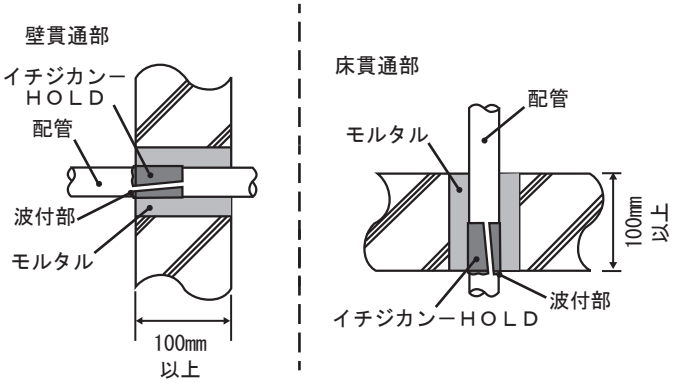
※床貫通部に施工する場合は、本体が床下側になるように設置してください。

②モルタルの埋め戻しと最終確認

開口部全体をモルタルで埋め戻して施工完了です。
配管ごとに本体が埋め戻し線まで埋設され、<u>波付部（一部でも可）が施工面に露出している</u>状態で施工完了です。
※モルタル硬化後、充てんした部分に隙間の無いことを、モルタル受けなどを除去して十分に確認してください。



（施工断面図）



「安全上のご注意」 ご使用の前に必ず、この「安全上のご注意」をよくお読みいただき、正しくお使いください。ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 警告	取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。
禁止	子供・幼児の手の届くところに材料部材を置かないでください。
指示	最大開口面積または直径以下で施工してください。
指示	貫通物種類および貫通物占積率は取扱説明書および認定書・評定書に従ってください。
指示	取扱説明書および認定書・評定書に従って施工してください。
⚠ 注意	貫通部防火措置部の仕上がり時は隙間のできないようにしてください。
⚠ 注意	床または壁貫通部の近傍に可燃物を置かないでください。

⚠ 注意	取扱いを誤った場合、傷害または物的損害の発生が想定される内容を示しています。
⚠ 注意	特殊な環境下で使用される場合は事前にご相談ください。
⚠ 注意	材料は貫通部以外の部分に使用しないでください。
指示	ケーブルまたは配管類の支持機能はありません。別途固定支持してください。
指示	施工完了後は“工法表示ラベル”および“評定一括マーク”を表示してください。再施工時は更新してください。

技術事項のご相談・お問い合わせは　株式会社古河テクノマテリアル 防災事業部　神奈川県平塚市東八幡５丁目１番８号
ＴＥＬ：０４６３－２４－９３４１　ＦＡＸ：０４６３－２４－９３４６
E-Mail：bosai@ftm.fitec.co.jp　URL：http://www.furukawa-ftm.com/